



本校は「考えるを、学ぶ。」をスローガンに、文武両道のもと学力と人間力を高め、社会に貢献する人材を育成する学校をめざしています。生徒と教職員が共に成長し続け、常に進化し続ける東洋大姫路のさまざまな取り組みを「TOYO NEWS」としてお届けします。

海外語学研修レポート フィリピン・イギリス・カナダで英語と異文化を学ぶ！

本校が力を注ぐグローバル教育の一環として、春休みにカナダのボドウェル・ハイスクール、夏休みにはフィリピンのセブ島およびイギリスのラグビースクールにて、希望者を対象とした海外語学研修を実施いたしました。いずれのプログラムも「英語力の向上」と「異文化理解」を目的とし、現地での生活や交流を通して学ぶ貴重な機会となりました。今回は、参加した生徒たちのリアルな体験レポートをご紹介します！



マンツーマンで鍛えた英語力 セブ島で広がった私の世界

 フィリピン・セブ島サマーキャンプ
(8月5日～15日 11日間)

セブ島語学研修は、日本で暮らしているだけでは気づけなかった「新しい視点」をたくさん得ることができました。

「アニメ」が世界の共通言語に！

毎日、何気なく見ていた日本のアニメですが、海外では想像以上に大人気でした。現地の人や留学生と「アニメのタイトル」を1つ共有するだけで、一気に笑顔で話が盛り上がったのです。自分の身近な文化が世界とつながる大きな「きっかけ」になることを経験し、コミュニケーションの面白さを体感しました。

海外に出て初めて分かった「日本の恵まれた環境」

セブ島での生活を通して、私たちが普段どれほど恵まれた環境にいるのかを実感しました。日本では突然の停電や断水が起こることは減少になく、常に電気が通り、電車やバスなどの交通インフラも整っています。現地での生活を通してそのありがたさを知ったことで、日本を客観的に見つめ直す大きな機会となりました。



今回の研修で英語の重要性を実感したため、今後は英検やTOEICなどの資格試験にもどんどん挑戦していきたいと考えています。英語を学ぶ意義は、単にテストで良い点を取ることでだけではありません。「自分の世界を広げ、日本の魅力を再発見し、当たり前毎日に感謝できるようになること」へつながっています。(1年 福島蓮士)

春休みはカナダへ 3月8日～17日 (10日間)



ボドウェルハイスクールでの研修

「英語の壁」の先にあった、ホストファミリーや仲間の温かさ



現地では、思うように自分の英語が通じず、もどかしい思いをして苦戦することもありました。しかし、ホストファミリーはそんな私を温かく受け入れ、親身に耳を傾けてくれました。家庭でいただいた「ポテトパン」の美味しさは、今でも忘れられません。また、一緒に行った日本の仲間たちも本当に優しく、授業はもちろん、放課後や休日にショッピングモールで一緒に過ごした時間は最高の思い出になりました。

完璧じゃなくていい！大切なのは「伝えようとする姿勢」



この研修を通して一番学んだのは、「言葉が完璧でなくても、自分から相手に伝えようとする姿勢が何より大切だ」ということです。帰国した今は、現地で感じた「うまく話せなくてもどかしかった気持ち」をポジティブなパワーに変えて、以前よりも強い気持ちで英語学習に向かっています。(2年 有本大鷲)



名門校で世界の仲間と学ぶ



イギリス・ラグビースクール語学研修
(7月31日～8月17日 18日間)

今年の夏、語学研修でイギリスのラグビー校に滞在しました。そこで得たたくさんの発見と、自分の成長を感じた体験をお伝えします！

教室を飛び出したリアルな英語コミュニケーション

研修では、環境問題についての議論や、お互いの国の文化を紹介し合う英会話授業を受けました。それだけでなく、スポーツやものづくり、ディスコといった楽しいアクティビティも盛りだくさん！

参加していたのは、日本人だけでなく中国、トルコ、アルゼンチンなど世界中から集まった同世代の仲間たちです。みんなネイティブスピーカーではないため、「どうやったら自分の気持ちが相手に伝わるだろう？」とお互いに考えながら英語で言葉を交わしました。

行く前は「英語が苦手な自分が本当に話せるのかな……」と不安でいっぱいでした。しかし、英語しか使えない環境に身を置くと、思っていた以上にコミュニケーションを取ることができ、大きな自信につながりました。



街全体が教科書のように！本物に触れた観光Day

数日に一度行われた観光では、ケンブリッジ、ロンドン、シルバーストーン、ウィンザーなどを訪れました。特にケンブリッジ大学やビッグ・ベン、ウィンザー城など、これまで写真や動画でしか見たことがなかった歴史ある建造物を自分の目で見たときの感動は忘れられません。日本では見られない美しい街並みや食べたことのない料理など、毎日が新しい発見とワクワクで溢れていました。

イギリスで過ごした約2週間は、これまでの夏休みの中で一番濃く、充実した時間になりました。(2年 大林香穂)



ブライトン・セカンダリー・スクールとの交流

6日間にわたる充実した日本文化体験と学校交流

9月28日(月)～10月3日(土)の6日間、オーストラリア・ブライトン校の一行が本校を訪れ、学校間交流が行われました。滞在中、生徒たちは授業や書写山園教寺・姫路城の見学、折り紙・茶道・書道などの伝統文化を体験しました。

10月2日(金)の高校体育祭では、本校生とともに競技に参加し、スポーツを通して国境を越えた深い絆を育みました。



Sコース REPORT

— 東洋大学サマーアカデミア2026&東京研修 —

8月17日～19日の3日間、2年Sコースの生徒たちが「東洋大学サマーアカデミア2026」と「東京研修」に参加しました。高校や大学での学びが未来の自分にどうつながるかを体感し、刺激にあふれた充実の3日間を過ごしました。

■ 大学のキャンパスで本格的な研究・実験に挑戦

東洋大学全学部の協力のもと、白山、赤羽台、川越、朝霞の4つのキャンパスに分かれて行われました。大学の先生方の指導や学生スタッフのみなさんのサポートを受けながら、講義や実習、ディスカッションなどに取り組みました。大学の研究に関する説明を受けたり、施設・設備を使って大学生が取り組むような本格的な実験に挑戦したりと、参加した学部についての知識を深めるとともに、大学とはこんなことをする場所なのだと、自身の将来の姿を少し想像することができました。



■ 東京で社会について学ぶフィールドワーク

3日目の東京研修は、希望別の行き先に分かれましました。国会議事堂や東京証券取引所では、社会や経済の仕組みに触れ、国立科学博物館、日本科学未来館、東京国立博物館では自然科学や歴史、最先端技術についての見識を深めました。



Tコース REPORT

Tコース学習合宿 集中と挑戦の2泊3日

7月27日～29日、関西学院千刈キャンパスにてTコースの希望者を対象とした学習合宿を実施しました。



この合宿では、年次に応じた明確な目標を設定して取り組みました。1・2年生は、大学入試を見据えた基本的な学習サイクル（予習→授業→復習）を理解し、今後の学力向上に繋がる学習手法を習得。また、入試を目前に控えた3年生は、集中した環境で学習に打ち込むことで、合格への自信と実戦力を養うことを目的としています。

祝 全国大会出場

*は校外での活動

- 空手道 ・第54回 全日本空手道選手権大会 出場
- 柔道 ・第80回国民スポーツ大会 柔道競技 出場
- 体操* ・第80回国民スポーツ大会 体操競技 出場
- ゴルフ* ・日本ジュニアゴルフ選手権 出場
・IMGAジュニアゴルフ世界選手権 フロリダチャレンジ
日本予選大会 出場
- サッカー* ・第80回国民スポーツ大会 サッカー競技（少年女子）
2名出場
- 声楽* ・第80回瀧廉太郎記念 全日本高等学校声楽コンクール
出場

— 入試説明会・校舎見学会 —

第1回 10月31日（土）14：00～15：30
受付開始 13：30

第2回 12月 5日（土）10：00～11：30
受付開始 9：30



お申し込みは
こちらから

— 個別相談会 —

12月24日（木）10：30～12：00
20分ごとに相談枠を設けています



11月23日
受付開始



学校法人東洋大学

東洋大学附属姫路高等学校

〒671-2201 姫路市書写1699番地

079-266-2626

URL <https://www.toyo.ac.jp/himeji>